



《生まれたばかりのぼくのギターの首はどこか遠くの家族のにおいがする》2024年 © Arai Ryoji

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）／休館日：月曜日（4月29日）、5月6日は開館、5月7日（火）／入場料：一般1100円、学生800円、中学生以下入場無料  
※身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方（1名）は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。（マイロID可）。  
主催：刈谷市美術館、朝日新聞社／協力：偕成社、積水ハウス、宮本武典／後援：愛知県教育委員会／展覧会公式サイト： <https://araiyoji-nb.exhibit.jp>

2024.4.20 SAT — 6.15 SAT 刈谷市美術館

# newborn 荒井良二

いつも じないところへ たびするきぶんだった

newborn / ARAI RYOJI — ENDLESS UNKNOWN JOURNEY SENSATION —



2024.4.20 SAT — 6.15 SAT 刈谷市美術館

# new born 荒井良二

荒井良二 (1956-) は、2005年に日本人として初めてアストリッド・リンドグレン記念文学賞を受賞するなど、世界的な評価を受けるアーティストです。彼の幅広い活動は、絵本だけでなく、絵画、音楽、舞台美術にまでおよびます。

本展では、絵画や絵本原画、イラストレーション、そして新作となる立体インスタレーションや愛蔵の小物たちを通して、その創作活動を紹介します。まさに旅をする時のように、先が見えない不安や恐れをも楽しみに変えてしまうような気持ちで活動の幅を広げてきた荒井良二。その旅の軌跡と現在地を語る作品たちからなる、これまでになく展示空間が、みなさんをお迎えします。荒井は、これまでどこどこを旅して、次はどこへ出かけていくのか。ここからまた新しい荒井良二が誕生=new bornする展覧会を、一緒に体感しましょう。

『こどもたちはまっている』原画 2020年 垂記書房



写真：志津原平



『あさになったのでまどをあけますよ』原画 (表紙) 2011年 偕成社

『流れ星スパーク奏でよギター』2022年



(new born 旅する名前のない家たちを ぼくたちは古いバケツを持って追いかけて 湧く水を汲み出す)より 2023年 / 写真：池田晶紀

『山のヨーナ』より 2018年

いつもしらないところへたびするまぶんだった

## 荒井良二 | ARAI RYOJI

1956年山形県生まれ。『たいようオルガン』でJBBY賞を、『あさになったのでまどをあけますよ』で産経児童出版文化賞・大賞を、『きょうはそらにまるいつき』で日本絵本賞大賞を受賞するほか、2005年にはアジアで初めてアストリッド・リンドグレン記念文学賞を受賞するなど国内外で高い評価を得る。2012年NHK連続テレビ小説『純と愛』のオープニングイラストを担当。ライブペインティングやワークショップのほか、作詞・作曲やギターも演奏するなど音楽活動も行っている。2018年まで「みちのおくの芸術祭山形ピエンナーレ」の芸術監督を務め、さらにその活動の幅を広げている。

### ●公開制作

美術館隣の茶室に展示する襖絵を公開制作します。/  
日時：4月20日(土)14:00~15:30 / 会場：美術館1階ロビー / 申込不要、参加無料(要展覧会チケット)

### 関連イベント

### ●「荒井良二と物語を汲み出す人」

荒井さんと一緒に「物語をつくる」プログラムです。新作インスタレーション《new born 旅する名前のない家たちを ぼくたちは古いバケツを持って追いかけて 湧く水を汲み出す》をモチーフに、参加者全員で物語文を編んでいきます。/  
日時：5月3日(金祝)15:30~19:30(終了予定) / 講師：荒井良二、宮本武典(キュレーター、東京藝術大学准教授) / 対象：中学生以上 / 定員：25名 / 参加無料(要展覧会チケット) / 申込方法等、詳しくは当館ホームページをご覧ください。

### ●学芸員によるギャラリー・トーク

日時：5月9日(木)・23日(木) 各回ともに14:00~40分程度 / 申込不要、参加無料(要展覧会チケット)

『誰も知らない山の神さまちゃん』2018年

作品全て©Arai Ryoji



### 相互割引のご案内

「荒井良二展」の入場券(半券も可)の提示で割引が受けられます。(入場券1枚につき、各館1回1名様限り。各種割引との併用不可)

展覧会公式サイト

### 高浜市やきものの里かわら美術館・図書館

「ヤマザキマリの世界展 - 世界で生きて、世界を描く -」当日券2割引 / 会期：4月13日(土)~6月30日(日) / Tel.0566-52-3366

### 刈谷市歴史博物館

「開館5周年記念企画展 めでたきとり」 観覧料100円引 / 会期：4月27日(土)~6月9日(日) / Tel.0566-63-6100

### ■交通のご案内

- 電車：JR-名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分 ※「刈谷駅」はJR「名古屋駅」から快速で約20分
- 車：名古屋方面より=国道23号線(知立バイパス)「一ツ木IC」から約5km ※駐車場あり(無料60台)

刈谷市美術館 KARIYA CITY ART MUSEUM  
〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4-5  
Tel.0566-23-1636 / Fax.0566-26-0511  
<https://www.city.kariya.lg.jp/museum/>

